

お客様各位

当社のリスク管理状況等についてのご報告

平素は当社外国為替証拠金取引に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

先般、金融庁より公表されました「外国為替証拠金取引業者に対する一斉点検の結果について」(<http://www.fsa.go.jp/news/19/syouken/20071207-4.html>)に關しまして当社のリスク管理状況等を以下の通りご報告いたします。

(1) 区分管理の状況

当社では、お客様から預託された証拠金は当社カバー取引業者への預託の他、国内金融機関において証拠金等であることが名義により明らかな預金口座にて、当社の固有財産とは分別して管理しております。

また、Hirose-FX2、Hirose-FX2 ミニをご利用のお客様の資産は新銀行東京の信託口座においても、当社の固有財産とは分別して管理しております。

(2) 自己勘定取引におけるリスク管理の状況

当社では、自己勘定取引は行っておりません。お客様の注文のカバー取引のみとなっております。

(3) 為替相場が急激に変動した場合のリスク管理の状況

原則としてお客様の注文はそのまま自動的にカバー先に発注される仕組みになっております。外国為替相場が急激に変動した場合でも可能な限りレートの配信及び売買約定ができるようカバー取引先と連携して対応いたします。

(4) 顧客及びカバー取引先との取引の状況

顧客との取引形態について

当社がお客様と取引を行う方法としては口座により異なっており、システムによる口座と電話による口座がありますが、システムによるものが99%以上となっております。(尚、電話取引口座の募集及び新規注文は現在受付けておりません。)

また、上述のようにシステムから受注した注文は基本的にはそのまま自動的にカバー先に発注される仕組みとなっております。電話注文の場合も同様に即座にカバー取引を行っております。

カバー取引に係る業者のリスク管理について

上述のように原則として当社ではお客様からの注文は自動的にカバー先に発注しておりま

す。また、カバー取引の状況は社内で常に監視しており、障害の発生時など状況によっては手でカバー取引を行いポジションを持たないようにしております。

ヒロセ通商では、お客様に安心してお取引していただけるような環境作りを続けて参りますので、今後ともご高配賜りますようお願い申し上げます。

ヒロセ通商株式会社

登録番号：近畿財務局長（金商）41号

加入協会：社団法人 金融先物取引業協会

【リスクについて】

外国為替証拠金取引(FX取引)は、元本や利益を保証するものではありません。

外国為替証拠金取引は証拠金に比べて大きな額の取引が可能のため、為替相場の変動によっては預託金額以上の損失が発生する可能性があります。内容をよく理解し、ご自身の判断においてお取引してください。

スワップポイントは通貨ペアや売り、買いによってプラスの場合もありますが、マイナスになる事もあります。この取引にあたって、お客様にかかるコストは、手数料以外に売値と買値の差（スプレッド）があります。

取引手数料は Hirose-FX では1ロットあたり往復200円、Hirose-FX2 では1ロットあたり往復200円、Hirose-FX2 ミニでは1ロットあたり往復30円、HiroseTrader では0円（但し、少額の取引には、通貨ペアごとに定めた一定取引量未満の売買を行う際の管理費用を補うために、1取引につき5米ドル課金でミニマムチャージという名目で手数料がかかります。）となっております。取引システムの種類により異なります。